

赤崎社協だより

赤崎地区
社会福祉協議会
印刷 (株)興和印刷

ごあいさつ

赤崎地区社会福祉協議会
会長 角田 弘之



地域のみなさまには当赤崎地区社会福祉協議会の事業活動にご協力頂き本当にありがとうございます。昨年はコロナ禍の中、数件の事業を中止せざるを得ませんでした。そのような状況下ではありましたが、以前より児島地区コミュニティ協議会連合会から赤崎学区独自のコミュニティ協議会設立を熱望されておりましたので新たに立ち上げることに致しました。

本来、地区社会福祉協議会としましては地域の福祉関係の事業を中心

に取り組むべきでしたが、当地区社協は地域のコミュニティ事業も含めた活動をしておりました。

この度、赤崎小学校区としてのコミュニティ協議会を正式に、令和2年8月1日付で立ち上げましたので地区社協としては、本来の福祉事業関係を中心に活動することに致しました。

新たな赤崎地区社会福祉協議会の事業活動の柱としては、従来の取り組みを福祉部門に絞って少子高齢化対策としての「子育て支援事業」と「高齢者みまもり支援事業」を2本柱として取り組んでまいります

この活動を実のあるものにするには、地域のみなさまのご理解と積極的なご協力が是非とも必要でございますので今後ともよろしくお願い致します。



赤崎竜王ふくし会 (赤崎小学校区小地域ケア会議)

倉敷市では、小学校区単位における地域に密着した情報共有及び課題解決（防災、子育て支援、高齢者支援等）に向けた活動に取り組んでおります。



このような活動の場を小地域ケア会議と呼んでいます。赤崎小学校区においては、平成20年12月に結成されました

た。この会議を愛着のあるものにした。この会議の名称を「赤崎小学校区ではこの会議の名称を「赤崎竜王ふくし会」と名付けました。

委員の構成については、①地域住民組織（町内会・自治会、民生委員、愛育委員、婦人会、老人会、栄養改善協議会、赤崎地区社会福祉協議会、赤崎学区コミュニティ協議会）、②専門職組織（倉敷市社会福祉協議会、児島保健推進室、児島障がい者支援センター、地域子育て支援センター、児童発達支援事業所、居宅介護支援事業所）となっております。事務局は倉敷市赤崎高齢者支援センター（介護老人保健施設オアシスK-3内）に置き、2か月に1度児島公民館赤崎分館会議室にて実施しています。

各委員の協力のもと、地域の高齢者の皆様が社会参加や交流ができるよう、サロンを立ち上げに取り組み、そして住民同士の支え合いが活性化できるよう地域の後方支援を行っております。

今後も地域の方々と共に福祉の増進を図ってまいりますので、よろしくお願い致します。

令和2年度事業

転倒骨折予防教室

作業療法士、笑いヨガリーダーの木谷光一氏をお招きし、孤池二丁目

集会所にて令和2年9月17日(木)、10月15日(木)、11月19日(木)の三回シリーズで開催しました。コロナ禍で活動が制限され、フレイル(心身が衰えた状態)が心配される中、感染対策に留意しながらの開催となりました。内容は笑いヨガ



の実践、そして新聞を棒状にしたものを使用した運動メニューで、本当に楽しく身体を動かすことができました。

皆様にも、お近くで教室を開催する時には是非ご参加いただけたらと思います。

家族介護者教室

令和2年12月13日(日)、孤池コ

ミュニティセンターにて、「笑いヨガ」ティーチャーの宮地勇先生をお招きし、「笑いヨガで免疫力アップ!」という内容をテーマに開催しました。初めて笑いヨガを体験される方がほとんどでしたが、宮地氏の軽妙なリードで「呼吸法」



や「ストレッチ」を行い、運動とリラクソスの効果を得ることができました。

コロナ禍のため、人との交流が減

っています。笑顔になれる時間、やはり笑顔は大切ですね。マスクの下も笑顔を忘れずに過ごしていきたいと思います。

認知症サポーター養成講座

令和2年8月22日(土)、赤崎町民センターにて開催させていただきました。コロナ対策のため、換気と熱中症予防の両立が難しかったですが無事に開催できたことをうれしく感じております。初めて参加される方、そして今回、男性の参加者が増えていることに驚きました。認知症への関心の高さを改めて感じて

ました。



おります。

認知症は誰にでも起こる可能性がある病気です。早期に受診して進行の予防のための治療を受けてもらうのと共に、周囲の皆様への理解、対応が大切になってきます。

是非とも、お気軽に、そして何度でも講座を聴きにお越し下さい。

三世代グラウンドゴルフ大会

令和2年11月3日(火) 阿津元浜グラウンドで、老若男女八十人余りの参加者が集い、三世代のグラウンドゴルフ大会を開催しました。

来年も元気で大いに楽しみたいと声を掛け合っていました。

お天気にも恵まれ気持ちいいプレーができました。子供達がおじいちゃんおばあちゃんからアドバイスを受けカッパンすると大はしゃぎをして歓声を上げていました。シニアの方も日頃の練習が実を結び好成績に終わりました。



ました。

子供達は大きな賞品を抱えて大変喜んで

友愛訪問

令和3年1月16日(土)に赤崎学区に住んでいる七十五才以上の一人暮らしをされている方のご自宅へ赤飯、シガーフライ、ポケットティッシュを添えて訪問させていただきました。赤崎地区社会福祉協議会、婦人会、交通安全

母の会、愛育委員、栄養改善協議会等、関係団体の協力のもと実施させていただきます。皆さま、本当に友愛訪問



ージを掲載して声かけをしなが訪問させていただきました。



問を楽しみに待っています。赤飯には、新年の挨拶と新型コロナウイルス対策において大切な「手洗い」、「マスクの着用」、「消毒」、「密を避ける」という行動をお願いし、シガーフライには「詐欺にだまされちゃーおえんよ!」という注意喚起そしてポケットティッシュには「事故に気を付けてね。」というメッセージ

防火パトロール活動

令和2年12月19日(土)に実施しました。

今年は感染症のため、例年より規模を縮小しての開催となりましたが、子ども会の協力をもらって、赤崎地区、菰池地区で



パトロールを行い、子ども達は寒い中、元気良く大きな声で「火の用心」と呼びかけながら地域を回りました。子ども達の声が町内に元気を与えてくれるようでした。

子ども会の役員の皆様、また児童の保護者の皆様の協力をお願いいたします。ありがとうございました。

超高齢社会が避けられない今を出来るだけ“安全・安心”に過ごせる地域にする為に、高齢者支援センターと一緒に“命のバトン普及活動”に取り組んでおります。

命のバトンとは、住所・氏名・生年月日はじめ緊急連絡先、主治医、治療中の薬、服用薬等の本人の健康状態が記入された用紙や保険証の写しなどを入れた筒で冷蔵庫のボトルポケットに収めます。緊急時には救急隊員が冷蔵庫からそれを取り出し適切な対応に役立てます。

今後も民生委員と高齢者支援センターのメンバーと一緒に高齢者の見まもり活動を進めていきたいと思っております。

みまもり支援活動

「命のバトン」～地域での支えあいの為に～

「命のバトンとは?」 自宅での“もしも”の事態に備えて、下記の情報をいち早く救急隊員に知っていただく為(救急医療情報キット)の道具です。

対象者

原則満75歳以上の高齢者のみの世帯の方々。高齢者や障害者、健康上の不安を抱えている方が対象となります。



シールの貼り付け場所



冷蔵庫
外側の右上

救急医療情報キットに入れるもの

- ①救急情報
- ②写真
(本人確認できるもの)
- ③健康保険証(写し)
- ④お薬手帳(写し)
- ⑤診察券(写し)

【お問い合わせ先】

お住まい地区の民生委員もしくは
倉敷市赤崎高齢者支援センター：電話：086-472-2941

男性料理教室

令和3年11月26日(木)に男性料理教室試食会を参加者十一名で行いました。



今回はコロナ禍の中で密を避けるため一風変わった方式をとりました。5品の料理(①なすの丸ごと煮びたし ②いり卵 ③じゃが芋のスープ ④豚肉の生姜焼き ⑤豚肉となすとピーマンの味噌炒め)の献立表を参加者に事前に渡し、その内2、3品を自宅で作って、昼食時間に合せて試食会場の赤崎町民センターに持って来て貰うことにしました。会場には市販のおにぎりや、みかどや、さんの巻き寿司が用意されており、自分たちで作ってきた料理を食べながらの試食会を行いました。

くらしき♥心ほっとサポーター

“くらしき心ほっとサポーター”ってご存じですか？

皆さん精神障がいのある人を、偏見の目で見ないであげて下さい。

又、同情の気持ちをもって接しないであげて下さい。

私たちの周りにいる人と同じように接してあげて下さい。

お願いします。

それが私たちくらしき心ほっとサポーターの気持ちと願いです。

スローガン『つなげよう心と思い 続けよう楽しい活動』がモットーです。



倉敷市こころの健康づくり
マスコットキャラクター
「ほっとちゃん」

福祉情報コーナー

●障がい福祉サービスや年金などについて知りたい。

●日中、立ち寄って過ごす場所がほしい。

●将来や親亡きあとのことを、相談したい。

●休みの日に、楽しく過ごしたい。
(パソコン、卓球、ハンドメイドなど)

※感染防止対策のため、カラオケやクッキングは中止としています。



こんなときは!

こしましやう しゃしえん
児島障がい者支援センター

はばたき

住所 倉敷市児島駅前4-83-2

電話 086-472-3855

FAX 086-472-3852

メールアドレス khabataki@kgwc.or.jp

ホームページ <http://kgwc.or.jp/kojima-habataki/> 児島警察署前下車すぐ



※ご家族や地域の方も、お気軽にご相談ください。

電話・来所・訪問・同行など、様々なかたちで対応します。

※季節行事やサロン活動のボランティアさんも募集中です!

愛育委員会

令和2年度は、4月の新型コロナウイルス感染拡大予防のため「緊急事態宣言発令」から始まり、愛育活動自粛や行事の中止を受け入れ不安と戸惑いの連続でした。

コロナ禍の中、愛育が掲げている『3つの話・和・輪』や『健康のありがたさ』をしみじみ感じました。

1日も早く穏やかな日常が戻り、地域の皆様との繋がりを大切に楽しく愛育活動ができることを心から願っています。

《お知らせ》

◎令和3年度、

胸部レントゲン検診地区会場が決定!!
赤崎地区は、10月11日(月)と10月14日(木)の2日間の3会場です。

※検診会場については、詳しくは「倉敷けんしんガイド」をご覧ください。

※検診受診の際には必ず『けんしん受診券』をご持参ください。

◎生活習慣病予防健診『ワンコインだワン!!』は、健診料金500円で受診できます。

(注)コロナの関係で変更もあり!